



東京赤坂ロータリークラブ週報 Weekly Report

2016~2017年度クラブテーマ
会長 岩上 義明

●本日の例会/ 2016年 11月 4日 第1417回

卓話 : イニシエーションスピーチ
永 滋康 氏

●前回報告／2016年 10月 28日 第1416回例会

卓話 : 「ポリゴンピクチャーズが切り拓く
デジタル・アニメーションの世界」
株式会社ポリゴンピクチャーズ
代表取締役社長/CEO 塩田 周三 氏



紹介者：畠中会員

会長報告

西澤会員へ RLI の卒業証書が届いております。



親睦委員会：(長谷川委員長)

①11月1日(火)火曜会を開催いたします。ぜひご参加のほどよろしくお願ひ致します。
②12月1日(木)ゴルフコンペにつきまして、現在13名3組参加予定です。4組つくりたいと思っております。あと3名よろしくお願ひ申し上げます。

出席報告：会員 54名 / 出席 27名 欠席 27名
ゲスト：塩田周三 (卓話) 計1名 (敬称略)

● 次回予告 / 2016年 11月 11日 第1418回例会
卓話予定:「ワイン通にならないためのワインの話」
ソムリエ 高橋 時丸 氏

東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1386 / 2016. 11. 04

例会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2丁目アネックス 3F

TeL 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

<http://www.akasakarotary.com/>

「未来に向かって 皆で一歩前へ進もう！」

10月 理事会

日時:2016年10月7日 (金) 例会後 13:40~15:00

場所:ANA インターコンチネンタルホテル東京「かすみ」

出席者:岩上、小林、田村、佐久間、長谷川、島本、小原、土屋、入沢、河邊 計 10名 (順不同・敬称略)

1. 報告事項

1) 30周年実行委員会

- ①10/13に赤坂見附駅前の広場にてベンチ落成式を開催。
- ②ベンチ設置後のメンテナンスは区が行うことになった。
- ③記念品 (一人 3,000 円程度) は、吉岡会員会社の陶香堂にて器 (湯呑のようなもの) を用意。

2. 協議事項

1) クラブ協議会について

11月18日第3回クラブ協議会は「奉仕プロジェクトについて」とし、クラブの今後の社会奉仕活動について検討していく。できれば中長期の活動を見据えていきたい。

3. 審議事項

1) 浅沼会員作成のロースターを承認。

2) 子供の例会出席について卓話中は基本退席していただく。(卓話者の承諾を得られればOK) 定款第9条出席、第一節において、「ある例会に出席したものとみなされるには、その例会時間の少なくとも 60 パーセントに出席するか…」と規定があるが、この場合は出席したものとみなす。

3) 親睦旅行について。日程は4/15.16、場所は京都。

4. 次回理事会は11月4日とする。



10月28日 10件 19,500円

累計 523,500円

多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

岩上義明/塩田周三様、本日の卓話宜しくお願い致します。河邊幸夫/熊本さん、国際大会の手配何から何までありがとうございます。西澤民夫/晩秋の風情になってきましたね。塩田さん本日はよろしくお願ひします。熊本誠司/塩田先生卓話楽しみにしています。永さんニコニコお疲れ様です。尾関武男/塩田様の卓話歓迎いたします。佐藤仁/塩田様楽しみにしています。永様ニコニコお疲れ様です。関陽一/塩田様卓話楽しみしております。永さんニコニコお疲れ様です。石井達/塩田様の卓話楽しみにしております。長谷川毅/孫が生まれ今日で丁度8カ月です。月日がたつのは本当にあっという間ですネ！あっという間って幸せですネ。本日の卓話塩田さん楽しみにしています。永さんニコニコご苦労様です。永滋康/急に冷え込んできましたね。皆様お身体に気を付けてください。塩田さん本日はよろしくお願ひします。

～正念場を迎える日本経済～

欧州では Brexit のショックが落ち着きを取り戻し、米国では大統領選に目処がついて来た事もあり、内外の金融市場は総じて安定している。とりわけ日本では、他の先進国と比較して政権支持率が高く、国会で TPP 関連法案が審議されるなど、自由主義経済を尊重した政策運営が続いている。先進国の中なかで先行して生産年齢人口がピークを迎え、先行してバブル崩壊後のデフレを経験してきた日本は、先駆けて新たな局面を迎えているように見える。これまで日本企業を苦しめてきた世界最強通貨、最高法人税率、閉鎖的規制等の逆風も今では緩み反転しつつある。もとよりマクロ的には日本は世界最大の債権国であり、 ASEAN を筆頭とする有力新興国の成長を追い風に活かす素地がある。日本経済はチャンスを活かせるか。

一方で不安材料は海外に多く残されている。21世紀に入り世界の景気サイクルは短期化している。先進国の量的緩和や金余りが、金融バブルの盛衰や景況感の浮沈を増幅しているためである。特に米国の中央銀行 (Fed) が金融引締めに転じて以降は、中国など新興国経済や原油価格が不安定化し、しばしば世界経済や金融市場のかく乱要因となってきた。今年12月にも Fed は追加利上げを実施する公算が高く、その影響は予断を許さない。また、世界中で移民や経済格差の問題が深刻化し、グローバル化に対する世論の反発が強くなっている。2017年には欧州で相次いで国政選挙（3月オランダ総選挙、5月フランス大統領選、9月独議会選挙）が予定されており、再び金融市場を混乱させる材料となる恐れがある。

日本経済はバブル崩壊後の最悪期から改善してきたものの、こうした不安材料を吸収して成長を維持するだけの力強さはない。当面は高揚感のない緩やかな回復が続くと見られる。米国では 1929年の株価暴落の後、1942年から 1951年にかけて実に 9年間も中央銀行が国債利回りを固定化する金融緩和政策が採られた。日本でも日銀が長期金利を操作する踏み込んだ金融政策に着手すると同時に、自民党総裁の任期が3期9年に延長される段取りとなつた。目下の異例な金融緩和政策は複数年に亘り継続され、政府でなく民間部門のリスクテイクを促していくことになりそうだ。今後数年間が中期的に見た日本経済の正念場となるのではないか。

(10月 26 日 記)

30周年記念実行委員会議事録(10回)

日 時：2016年10月19日 13時40分～

場 所：ANA インターコンチネンタルホテル東京「春日」

出席者：
土屋東一 岩上義明 河邊幸夫 清水實
石井謙次 入沢頼二 張宇 吉岡琢磨
小林博茂 田村昭二 大日方真 藤井万博
橋本年男 尾関武男 吉田用親 村山公士
以上 16名

1. 司会・開会 石井謙次

2. 会長挨拶 岩上義明

3. 実行委員長挨拶 土屋東一

10月13日赤坂見附駅前のベンチの寄贈式の報告と前回審議の記念品についての報告もあり、次回の委員会時に現物を吉岡さんにお願いして披露していただく。

4. 審議事項

○記念誌委員会村山委員長より、記念誌広告は9月30日が締め切りで申し込みは8件しかなかったそうだが、会長・幹事始め多くの人が締め切りすら把握していないなかったため例会でもう一度促すこととする。目安として広告は10ページほどの予定。広告費としての請求は3月を目処とする。

○石井副実行委員長より

- ・11月中に記念講演依頼してある加来氏と実行委員長自一會長等と会食し内容等の打ち合わせ予定。
- ・公城山 RC から 8~10名参加予定。朴会員に頼みツアーフeeから1日分の宿泊費を会で負担することとする。予算は一人1万円の予定。
- ・前回審議の当日のアトラクションについて岩上邸で演奏会を行い楽曲選定の報告。

○式典祝賀委員会張会員より

- ・海外のクラブへも翻訳して案内状送付済み、現段階でノーザングアムから4名出席、後ほど肩書などの確認をして事務局へ連絡予定。
- ・吉岡委員長より、地区への案内はすべて終わり、すでに複数返事も来ているとの報告。
- ・当日の撮影担当者を事前に決定しておく。
- ・紅白饅頭は記念品があるために無しとする。

○特別会計入沢委員長より

- ・記念品の金額と数についての質問。
記念品 3000円×130~150 予定。
- ・10月14日の移動例会でのお弁当は例会費として計上。
- ・入会予定の藤本さんについての広告費(40,000円)は30周年特別会計費として、紹介者の西澤さんより説明ののち請求することとする。

○尾関記念事業副委員長より、まだ足が不自由との理由で乾杯の辞退があったが、まだ期間があるために慰留した。

5. 次回委員会開催日

2016年11月18日例会前 11時から行う。

6. 閉会 大日方 真

(作成者 河邊 幸夫)